

相模原市米軍基地返還促進等市民協議会

令和7年度 事業計画

1 事業方針

相模原市には3箇所の広大な米軍基地が所在し、その面積は約429ヘクタールにも及んでいる。

これらの基地は、いずれも人口が密集する市街地に位置しているため、市民の生活に様々な影響を及ぼすとともに、計画的なまちづくりを進める上で大きな障害となっている。

また、市内基地周辺におけるヘリコプターによる低空・旋回飛行によって、多くの市民が騒音被害に苦しめられている。

さらに、米空母艦載機の岩国基地への移駐が完了したものの、今なお厚木基地にはジェット戦闘機等が飛来し、周辺に一定の騒音が発生しているほか、厚木基地が空母艦載機の着陸訓練の予備施設に指定され続けている。オスプレイが度々飛来していることを含め、今後の厚木基地の運用について注視する必要がある。

本協議会は、これらの状況を踏まえ、市内基地の全面返還を基本姿勢としながら、引き続き、航空機騒音その他の基地に起因する諸問題の解決に向けて、次のとおり要請活動等を実施する。

- 1 米軍基地の整理・縮小・早期返還の推進
- 2 米軍機による騒音被害の軽減・解消
- 3 基地に起因する諸問題の解決に向けた日米地位協定の見直し、運用改善等の適切な措置の推進
- 4 基地負担に伴う財政支援の拡充

2 事業計画

時 期	事 業 名	内 容
令和7年 7月18日	実行委員会	・令和6年度事業報告及び収支決算報告・会計監査報告 ・令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案) ・その他(市内基地の動向等)
8月20日	理事会	・基地の返還等、米軍基地問題に関する要請について ・米軍機による騒音の解消に関する要請について ・基地の視察について
10月～ 11月頃	要請	・基地の返還等、米軍基地問題に関する要請 【要請先】 在日米陸軍司令官、防衛大臣、外務大臣、 内閣府、駐日米国大使 ・米軍機による騒音の解消に関する要請 【要請先】 米海軍厚木航空施設司令官 第374空輸航空団司令官
令和8年 1月頃	視察・調査	・基地視察及び講演会(予定)

備 考：上記の他、重要課題については、状況に応じて要請活動等を適時適切に実施する。